

角結膜上皮障害治療用点眼剤

ヒアルロン酸Naミニ点眼液0.3%「日新」

Hyaluronate Na Mini Ophthalmic Solution 0.3% “NISSIN”

(精製ヒアルロン酸ナトリウム製剤)

貯法：室温保存
使用期限：3年（外箱に記載）

| | |
|------|-----------------------|
| 承認番号 | 22200AMX00813 |
| 薬価収載 | 2010年11月 健保等一部限定適用 |
| 販売開始 | 2010年11月 |

【組成・性状】

| | |
|----------|--|
| 販売名 | ヒアルロン酸Naミニ点眼液0.3%「日新」 |
| 有効成分 | 日本薬局方精製ヒアルロン酸ナトリウム |
| 含量(1mL中) | 3mg |
| 添加物 | イブシロン-アミノカブロン酸、エデト酸ナトリウム水和物、等張化剤、pH調整剤 |
| 性状 | 無色澄明の粘稠性のある無菌水性点眼液 |
| pH | 6.0~7.0 |
| 浸透圧比 | 0.9~1.1（生理食塩液に対する比） |

【効能・効果】

下記疾患に伴う角結膜上皮障害
・シェーグレン症候群、ステイブンス・ジョンソン症候群、
眼球乾燥症候群（ドライアイ）等の内因性疾患
・術後、薬剤性、外傷、コンタクトレンズ装用等による外因性疾患
（ヒアルロン酸Naミニ点眼液0.3%「日新」の保険請求については、シェーグレン症候群又はステイブンス・ジョンソン症候群に伴う角結膜上皮障害に限る）

【用法・用量】

1回1滴、1日5~6回点眼し、症状により適宜増減する。
なお、通常は0.1%製剤を投与し、重症疾患等で効果不十分の場合には、0.3%製剤を投与する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
副作用が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

| | 頻度不明 |
|-----|---|
| 過敏症 | 眼瞼炎、眼瞼皮膚炎 |
| 眼 | そう痒感、刺激感、結膜炎、結膜充血、びまん性表層角膜炎等の角膜障害、異物感、眼脂、眼痛 |

2. 適用上の注意

- 投与経路：点眼用のみ使用すること。
- 投与时：
 - 薬液汚染防止のため、点眼のとき、容器の先端が直接目に触れないように注意すること。
 - 使用の際は、最初の1~2滴は点眼せずに捨てるよう指導すること（開封時の容器破片除去のため）。
 - 開封後は1回きりの使用とするよう指導すること。

【薬効薬理】

1. 生物学的同等性試験¹⁾

(1) 角膜上皮損傷治療効果

ヒアルロン酸Naミニ点眼液0.3%「日新」と標準製剤について、ウサギの実験的角膜上皮損傷モデル（n-ヘプタノール剥離及び外科的剥離）に対し、精製ヒアルロン酸ナトリウムとして1回0.15mg、1日4回、n-ヘプタノール剥離モデルは3日間、外科的剥離モデルは4日間点眼し、角膜損傷面積を測定したところ、プラセボ（生理食塩液）と比較して両製剤とも同様の有意な角膜上皮損傷治療効果を示した。また、統計解析を行った結果、両製剤の生物学的同等性が確認された。

(2) 角膜乾燥防止効果（保水効果）

ヒアルロン酸Naミニ点眼液0.3%「日新」と標準製剤について、ウサギのドライアイモデルに対し、精製ヒアルロン酸ナトリウムとして0.3mg点眼し、点眼3時間後、角膜損傷部位をメチレンブルーで染色し、角膜からの抽出液中の色素吸光度を指標としてドライアイによる角膜損傷量を比較検討したところ、プラセボ（生理食塩液）と比較して両製剤とも同様の有意な角膜乾燥防止効果（ドライアイ形成の抑制）を示した。また、統計解析を行った結果、両製剤の生物学的同等性が確認された。

*2. 薬理作用²⁾

精製ヒアルロン酸ナトリウムは角膜上皮の伸展促進により創傷治癒を促進すると共に、水分保持作用を示す。

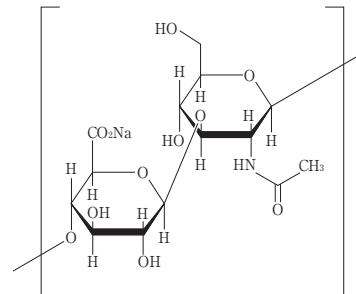
【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：精製ヒアルロン酸ナトリウム
(Purified Sodium Hyaluronate)

分子式：(C₁₄H₂₀NNaO₁₁)_n

分子量：平均分子量 50万~120万

構造式：



性状：本品は白色の粉末、粒又は繊維状の塊である。水にやや溶けにくく、エタノール（99.5）にはほとんど溶けない。
本品は吸湿性である。

【取扱い上の注意】

安定性試験³⁾

ヒアルロン酸Naミニ点眼液0.3%「日新」は、最終包装製品を用いた加速試験（40℃、相対湿度75%、6ヵ月）の結果、室温保存において3年間安定であることが推測された。

【包装】

ヒアルロン酸Naミニ点眼液0.3%「日新」
(0.4mL) 100本

【主要文献】

- 日新製薬株式会社 社内資料：生物学的同等性に関する資料
- *2) 第十六改正日本薬局方解説書、C-3585、廣川書店（2011）
- 3) 日新製薬株式会社 社内資料：安定性に関する資料

【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。
日新製薬株式会社 安全管理部
〒994-0069 山形県天童市清池東二丁目3番1号
TEL 023-655-2131 FAX 023-655-3419
E-mail：d-info@yg-nissin.co.jp

製造販売元

 日新製薬株式会社

山形県天童市清池東二丁目3番1号